

浦白

浦白町ルートマップ

かばと かいたく れきし
樺戸開拓の歴史が
 み うらうすたんぼう
見えてくる浦白探訪ルート

田園風景を巡るコースの見どころは、坂本直寛敷地跡地をはじめとした歴史遺構。郷土史料館もあり、歴史好きの心を刺激します。

Footpath Information ルート情報

スタート	J R 浦白駅
ゴール	J R 浦白駅
距離/所要時間	約8.9km/約2時間30分
休憩所/トイレ	JR浦白駅、郷土史料館、ふるさと運動公園
駐車場	JR浦白駅、郷土史料館、ふるさと運動公園
利用可能期間	4月下旬～10月末
問合せ	浦白町産業建設課商工観光係 電話 0125-68-2114

Information Icon ルート記号

- 花を見ることが出来るスポット
- 景色がよく、写真を撮るのに最適な場所
- トイレ
- 駐車場
- バス停
- 小・中学校
- 郵便局
- 村・町役場

●浦白町フットパス/難易度目安

浦白町のルートは平坦で歩きやすい。

●アドバイスと注意点

- 国道をはずれた田園地帯は、うっかりすると居場所や現在地を間違ひやすいので、地図と見比べ、チェックしながら歩きましょう。
- 飲食店や商店は国道沿いにはありません。飲み物や食べ物を出発前に準備しておきましょう。

アクセス&インフォメーション

■公共交通

J R 札幌駅から J R 学園都市線で J R 浦白駅まで約2時間
 J R 札幌駅から J R 滝川駅まで特急で約50分、滝川ターミナルから中央バス滝川・浦白線に乗り換「浦白駅」まで約50分
 J R 旭川駅から J R 滝川駅まで特急で約30分、滝川ターミナルから中央バス滝川・浦白線に乗り換「浦白駅」まで約50分

■自動車利用

札幌から道央自動車道奈井江砂川 I C 経由で約1時間20分
 旭川から道央自動車道奈井江砂川 I C 経由で約1時間

[交通の問合せ先]

J R 滝川駅 電話 0125-23-3169
 J R 石狩月形駅 電話 0126-53-2052
 北海道中央バス札幌ターミナル 電話 011-231-0500
 北海道中央バス滝川ターミナル 電話 0125-24-7191
 浦白町営バス 浦白町総務課庶務係 電話 0125-68-2111



Footpath Route

幕末の志士・坂本龍馬の縁と、樺戸開拓の歴史を知る

空知管内のほぼ中央に位置し、樺戸連山と石狩川の間広がる浦白町。町の開拓者の中には、明治維新の立役者・坂本龍馬の甥・坂本直寛がおり、一族が住んでいたこともあり、眺めの良い田園風景を巡りながら、龍馬の意志を継いだ子孫たちの足跡を知るルートです。商店は駅周辺にしかないため、飲み物などを準備してから出発するのがおすすめです。



1 JR浦白駅から右へ歩いてゆくと、「浦白郷土史料館」があります。建物前には、昭和10年の札沼線(札幌～沼田間)開通当初に活躍していた蒸気機関車(C11型)の動輪が展示されています。

2 国道に出てから、「浦白小学校」のグラウンド沿いを歩き、「浦白ふるさと運動公園」などを示す標識から右折。踏切りを超えると左手に野球場が見えてきます。

3 「浦白ふるさと運動公園」や「浦白町教育委員会」の建物を通り、最初に分かれ道を左折します。この辺りには風に吹かれて射撃場の音が響いてくることもあります。

4 ゆるやかな上り坂をひたすら直進。畑の向こうに連なる山の眺めも楽しめます。

5 墓地からは下り坂。遠くまで見渡せる眺めがよく、開放感を満喫できます。やがて踏切りがあり、渡ると国道に出ます。

6 「聖園創始の地」へ行ってから、来た道を戻り、「しいたけ飯店」「直売所」を過ぎた最初の道を左折します。

7 ならだかな農耕地がどこまでも広がりますが、途中で牛舎があり、干し草を食む牛の姿が見られることも。突き当りを左折します。

8 田園風景にいやされながら道なりに前進。小屋が見えたら左折します。

9 橋を渡ると細い曲がり道が現れますが、その道を進まずアスファルト舗装の道を左折します。遠景に住宅地が見えてくる。やがてゴールのJR浦白駅に到着です。

Footpath Area

A 郷土史料館

アイヌ民族の埋蔵遺物や、開拓者の生活用具、農機具など史料を多数展示。かつての農家の生活シーンが舞台セットのように再現されていたり、火山や地震、天体に関する手書きの研究資料などもあり、ユニークで盛り沢山な内容です。坂本龍馬関連の部屋では、海援隊を偲ぶ遺品など貴重な品々があり、見えたつぶり、屋外では昭和10年頃に活躍していた蒸気機関車C11(SL)の動輪を展示。浦白町のあゆみとできごとを幅広く知ることができます。



■住所/浦白町ウラウスナイ183-21
 ■電話/0125-68-2237
 ■期間/4月下旬～10月下旬
 ■時間/9:30～16:00
 ■定休/月・火曜(祝日の場合は翌日)
 ■料金/無料



B 坂本家の墓

子どものいなかった坂本龍馬に代わり家督を継いだのが、龍馬の姉・千鶴の長男の坂本直です。没後、妻の留と息子の直衛が高知から浦白に移住。留は石狩川渡し場近くで駄馬小屋を営んでいました。ふたりの墓が浦白町札的にあります。



C 聖園創始の地

高知の自由民権運動家・武市安哉が、明治26年に若者たち26人を率いてこの地に移住。キリスト教の信仰と教育による新しい理想農村の建設を目指して「武市農場」(聖園農場)を開き、開拓に努めました。



D 会賓楼(かいひんろう) しいたけ飯店

日中国交で中国瀋陽市から派遣された中国人コックによる本格中国料理を日本人の嗜好にアレンジ。食材は道内で有機栽培された農産物やその加工品を使用しています。

■住所/浦白町宇浦白174-40
 ■電話/0125-68-2128
 ■時間/11:00～21:00
 ■定休/水曜



E 聖園農場直売所

地産の新鮮で元気な野菜や果物などが並んでいます。7月・8月は浦白産の赤肉メロンがおすすめ。香りも甘さも格別です。



F 坂本直寛敷地跡地

浦白と坂本龍馬のつながりは、土佐の自由民権運動家・坂本直寛が、浦白に移住してきたことに由来します。直寛は、龍馬の姉・千鶴の次男で、龍馬の甥にあたります。北見地方開拓の計画により、明治29年(1896年)に高知から北見を視察し、その途中、浦白の「聖園農場」に立ち寄り、その地を連れて石狩原野に近い浦白の地に移住。一時、浦白の北側に住んでいました。住居は当時珍しい校舎造り・和洋2階建てで、建物は昭和30年代まで残っていましたが、現在は更地で看板だけがあります。看板の支柱には、住居に使われていた外壁材が使われています。

周辺のみどころ



●鶴沼公園
 かつては石狩川の河跡湖でしたが、現在は樺戸連山にしみ込んだ地下水が湧き出ている湧水湖です。キャンプ場やバンガロー、テニスコートなどがあり、スワンボートも楽しめます。

●うらうす温泉
 「鶴沼公園」「いこいの森」と隣接している日帰り温泉&宿泊施設。カルシウム・ナトリウム塩化物泉が豊富で、自然に恵まれた環境でゆっくりと疲れをいやせます。



●道の駅つるめま
 国道275号沿い、鶴沼公園や浦白温泉保養センター向かいにある道の駅。お土産には浦白ワインや手延そばが人気です。ヘルシー食品産物館「ユートック」では地元産の原料を使用した豆腐やあつあげ、豆蔵をベースにしたヘルシーアイスなども販売。浦白の花と木にちなみ、「つじ苑」「板花苑」と名付けられたトイレも印象的です。

●歴史的農機具展示施設
 「旧鶴沼小学校」を再利用し、「浦白郷土史料館」で収集・保管してきた地産農機具が展示されています。明治はじめの開拓者が輸入した物をはじめ、開拓の歴史とともに改良されたものなど、いずれも長い年月の息吹が感じられ、農業の歴史を伝える貴重な資料です。

●石造り倉庫
 1957年と1958年、晩生内駅前通りに建てられた穀物用倉庫をブドウ畑が広がる丘に移築。田園風景が広がるロケーションにぴったりの趣ある雰囲気です。館内では浦白特産のブドウやワインに関する資料、農機具を展示していますが、通常は外観のみ見学できます。



●鶴沼ワイナリー
 ゆるやかな傾斜地にどこまでもブドウ畑が広がる「鶴沼ワイナリー」は、栽培面積・収穫量共に日本一を誇り、四季折々の美しさに染まる豊かな自然の景観を満喫できます。良質なドイツ系のワイナリー用ブドウは9月～10月に収穫され、この時期にはブドウの収穫体験、もぎ取り販売、ワイン試飲などができます。直売所はこぢんまりとありますが品揃えは豊富。ワインのほかブドウジュースやジャムも販売しています。

●神内ファーム21
 約600ヘクタールの広大な敷地に、プラントファクトリー、フィルムハウス、フルーツ試験栽培温室、豚舎、牛舎、めん羊舎ほか多様な施設が点在。徹底した効率化と生産性の向上により、北海道農業の新たな可能性が追求され、遠大な畜産の夢が育まれています。直売所では「神内マンゴー」をはじめドラゴンフルーツ、プラムなどのフルーツや、「神内あか毛和牛」の精肉(冷凍)、ジャーキーやハム、フランクフルトなど加工品を購入できます。おいしい味を堪能あれ。

●森商店
 お弁当やお菓子類、龍馬ラベルのワインや清酒、ブドウジュースほか。

●フードショップよこた
 新鮮な食材が豊富なまちの台所。特にメンチカツが評判です。

●尾花商店 (ワインほか)
 趣がある石造りの店。ワインほか加工品などを販売。

●Event
 ●うらうす夏の味覚まつり
 打ち立て牡丹そばや神内マンゴーなど浦白の特産品が大集合。農産物直販コーナーでは、牛肉やメロン、ミニトマトなど、地元の農産物を特別価格で販売します。特典が当たるゲームなど毎年楽しいイベントが企画されています。

●鶴沼ワインフェス
 鶴沼ワイナリーのブドウ畑に開かれながらワイン片手に、レストラン・カフェが作る洋風おつまみに舌鼓。ほかにもおいしい催しが沢山企画されています。

●浦白産たんそば 新そば収穫祭
 手打ちそば愛好会による、浦白産たんそばを使った打ち立てのそばが食べられます。そばの早食い大会や大食い大会、そば名人による手打ちの実演なども見どころ。